

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 内海商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考					
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D 評価									
				指標	目標数値	実績数値	指標	目標数値	実績数値	総合評価	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性			補足	目標①	目標②		
巡回・窓口相談指導事業	経営指導員を中心に地区内事業所を訪問し、各事業所の抱えている問題点を見つけ出し、資金繰り・税務相談・労務相談など経営に関するあらゆる相談に応じ問題点を解決していく。巡回・窓口指導については、会員加入促進を意識して行う。また実際の事業主の声を聞きながら状況に関する調査をし、現状把握する。	・巡回指導 実企業数 84社 延べ指導件数 380件 ・窓口相談指導 実企業数 79社 延べ指導件数 251件 ・課題解決提案件数 13件	小規模事業者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 87.4 %)	指標	課題解決提案件数 (達成度 65.0 %)	得られた効果	小規模事業者に対して経営支援サービスの提供ができ、小規模事業者の商工会に求めるニーズを把握できた。また、施策等の情報提供により商工会と小規模事業者との良好な関係がより保てた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	国・県の重点項目でもある事業承継問題が表面化し、今後の相談件数も増加すると思われる。		
目標数値	722	実績数値	631	目標数値	20	実績数値	13						A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	事業所数の低下に伴い、記帳継続指導事業所数も減少されることが予測される。きめ細やかな対面指導を心がけていき、今後も事業所を支えるように努めたい。
記帳継続指導	個人事業主等を対象に正しい記帳方法や決算・確定申告までを指導し、適正な税務申告及び計算管理による経営力の向上に結び付ける。	7月源泉事務、1月源泉事務、3月確定申告・消費税申告事務を行った。 指導企業数 36件 指導延日数 396日 指導延回数 336回	小規模事業者	指標	記帳継続指導延回数 (達成度 140.0 %)	指標	（達成度 %）	得られた効果	受託小規模事業主の経理税務申告など事務処理の負担軽減に努めたことにより受託事業者は適正な税務申告及び営業活動に専念できた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	事業所数の低下に伴い、記帳継続指導事業所数も減少されることが予測される。きめ細やかな対面指導を心がけていき、今後も事業所を支えるように努めたい。		
目標数値	240	実績数値	336	目標数値		実績数値							A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	事業所数の低下に伴い、記帳継続指導事業所数も減少されることが予測される。きめ細やかな対面指導を心がけていき、今後も事業所を支えるように努めたい。
講習会等	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な金融・税務・経理・労働・情報化等の知識習得や時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質を向上させる。	・集団指導・・・6回・21人 ・個別指導・・・16回・31人	小規模事業者	指標	講習会受講者数 (達成度 133.3 %)	指標	（達成度 %）	得られた効果	講習会を通して、各事業の資質向上につながっている。新たな取り組みを視野に入れた商品開発など、事業への取り組み姿勢がみられた。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	小規模事業者のニーズの把握に努めながら、受講者数が少しでも増える講習会内容、日程等、今後も検討していきたい。		
目標数値	39	実績数値	52	目標数値		実績数値							A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	小規模事業者のニーズの把握に努めながら、受講者数が少しでも増える講習会内容、日程等、今後も検討していきたい。
祭典事業	産業まつりにおいて、地域の資源を活かした特産品を一堂に集め、紹介・販売することにより販路拡大を図り、地域振興、街づくり等に寄与することを目的とする。	南知多町産業まつり 開催日・・・令和6年11月2日 開催場所・・・豊浜漁港施設用地内 参加・協力事業所数・・・5事業所 催事内容・・・地区内商工観光事業者による飲食物等の製造販売	南知多町民他	指標	参加・協力事業所数 (達成度 25.0 %)	指標	（達成度 %）	得られた効果	参加・協力事業者は、生産物等を展示即売することで、町内外への紹介を行い、生産性の向上と消費意識の高揚を図った。結果、多くの誘客を実現し、地域振興や街づくりに大きく貢献することができた。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	引き続き参加・協力事業者の特産品や生産物の展示即売を行い、販路拡大を図っていく。今後も、地域貢献や地域振興、街づくりに繋がるよう実施していきたい。		
目標数値	20	実績数値	5	目標数値		実績数値							B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	引き続き参加・協力事業者の特産品や生産物の展示即売を行い、販路拡大を図っていく。今後も、地域貢献や地域振興、街づくりに繋がるよう実施していきたい。
観光振興事業	商工会観光部会員による各種イベントの開催及び協賛・協力・視察等により地元観光資源をPRするとともに誘客を図る。	令和6年8月17日 内海花火メーテレ大会実施 55,000人参加 夏季誘客数・・・157,000人	内海商工会観光部会員（中小・小規模事業者）	指標	夏季誘客数（単位：千人） (達成度 39.3 %)	指標	（達成度 %）	得られた効果	開催前は南海トラフ地震注意の影響で来客数が大幅に減少すると考えられたが、結果としては天候にも恵まれ来場者数55,000人と前年同等の来場者があった。	総合評価	B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	今夏の猛暑や南海トラフ地震の影響により、海水浴客が激減し苦戦している観光業者にとって大きな経済効果をもたらすことができた。今後も地域に貢献できるよう実施していきたい。		
目標数値	400	実績数値	157	目標数値		実績数値							B	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	今夏の猛暑や南海トラフ地震の影響により、海水浴客が激減し苦戦している観光業者にとって大きな経済効果をもたらすことができた。今後も地域に貢献できるよう実施していきたい。
経営強化事業（異業種交流事業）	町内三商工会の会員小規模事業者を対象に交流の場を提供し、異業種交流を深めることで情報・意見交換や新たな人脈づくりを通じたビジネス活動・地域経済の活性化を図ることを目的とする。	異業種交流会の開催（年1回開催・参加会員数25事業所）	町内三商工会会員小規模事業者、各界関係者	指標	異業種交流会参加企業数 (達成度 125.0 %)	指標	（達成度 %）	得られた効果	会員事業者同士の異業種交流ができたことは今後の事業活動の幅を広げるいい機会となった。	総合評価	A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	会員事業者同士の交流を通じて、新たな情報や意見が活発に交換され、地域との繋がりが一層深まった。今後も地域に貢献できるよう実施していきたい。		
目標数値	20	実績数値	25	目標数値		実績数値							A	事業実施評価の	自己評価	調査結果	満足度	必要性	補足	目標①	目標②	会員事業者同士の交流を通じて、新たな情報や意見が活発に交換され、地域との繋がりが一層深まった。今後も地域に貢献できるよう実施していきたい。

2024年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 内海商工会

事業名	事業概要（背景・目的）	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考			
				目標①			目標②			得られた効果			A B C D評価					今後の展開・改善点等		
				指標	実績数値	達成度	指標	実績数値	達成度	内容	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標①			目標②		
調査・広報事業	地区内商工業者の知識の向上、情報提供、並びに商工会事業の報告、事業予定などの商工会PRを実施する。	知多南部五商工会合同会報（16頁構成）を年4回・1,000部発行。 国、県の施策普及資料及びポスター・パンフレットの配布。	内海商工会員並びに地区内小規模事業者	指標	会報発行回数 (達成度 100.0%)	4	実績数値	4	指標	(達成度 %)	実施された施策を事業者へ情報発信することができ、事業者支援につながった。	総合評価	A	実施 評価 の 自己 評価	調査 結果 の 満足 度	A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法② 現行どおり	商工会事業のPR、事業者役に役立つ情報の発信を今後も継続していきたい。
青年部・女性部事業（青年部対策事業）	青年部員間での交流や他地区の青年部員との交流、地区内における地域振興・社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与する。 また、経営・社会全般に関する知識を学び、経営・地域発展に寄与する。	・内海保育所クリスマス事業 ・若手後継者育成事業セミナー ・南知多大交流会開催 ・産業まつり 出店 ・内海納涼夏祭り 運営・出店	青年部員・地域住民	指標	地域活性化実施事業数 (達成度 100.0%)	5	実績数値	5	指標	(達成度 %)	新規部員の獲得が多かった今年度は、コロナ禍と比較して事業数が増え、部員間の結束力の向上につながった。また、昨年実施している事業を引続き開催することができ今後の活動の幅を広げていく機会があった。	総合評価	A	実施 評価 の 自己 評価	調査 結果 の 満足 度	A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法② 現行どおり	今後も新規部員の獲得ができるよう、青年部が一丸となり、地域に寄り添った活動を続けていきたい。
青年部・女性部事業（女性部対策事業）	地区内における女性部員の健全な育成を図り、その組織活動を通して地域経済の発展、社会一般の福祉の増進に資する。	各種研修会 3回 各種事業 2回	地域商工業の女性経営者及び事業に従事する18歳以上の女子	指標	講習会及び研修会の開催回数 (達成度 100.0%)	5	実績数値	5	指標	(達成度 %)	事業を行う上での福利厚生面で必要である各種共済、経営向上につながる各施策の説明を通し資質向上が図られた。また、部員同士の情報交換及び取引にもつながった。	総合評価	A	実施 評価 の 自己 評価	調査 結果 の 満足 度	A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法② 現行どおり	情報収集に努めて、部員間のネットワークをつくることで、環境に対応できる知識を習得し、組織強化へとつなげる。
若手後継者等育成事業（セミナー）	女性部員を対象に、資質向上となるセミナーを開催する。（阿久比町商工会、東浦町商工会、内海商工会、豊浜商工会、師崎商工会、美浜町商工会、武豊町商工会の合同開催（知多支部商工会女性部連絡協議会））	女性部資質向上事業（セミナー開催）（9月） ・参加者数 81名 （※7商工会の合計） ・参加者満足度 98%（アンケート調査）	女性部員	指標	参加者数 (達成度 110.0%)	70	実績数値	81	指標	参加者満足度 (達成度 112.5%)	セミナーを通して、地域の絆、人との絆、商工会女性部の絆を強くし、今後の女性部活動を推進する上での礎をつくることができた。	総合評価	A	実施 評価 の 自己 評価	調査 結果 の 満足 度	A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法② 現行どおり	地域の絆の場として活動していき、組織の結束力を高め実施していきたい。
若手後継者等育成事業（南知多大交流会）	「南知多の子どもと大人」の交流を通じて子供たちの南知多への愛着を深め、青年部員事業者の認知度を高めるとともに、将来子供たちが商工業の担い手として地域に定着することを促すため、内海・豊浜・師崎の三商工会の青年部員と町内の小学校6年生との交流イベントを実施する。	南知多三商工会青年部共同事業 南知多大交流会（地域振興事業）（9月） ・参加者数 36名 （南知多町内の小学校6年生） ・参加者満足度 100% （アンケート調査）	青年部員及び南知多町内の小学校6年生	指標	参加者数 (達成度 120.0%)	30	実績数値	36	指標	参加者満足度 (達成度 125.0%)	当事業は、南知多町の子供たちと青年部員の交流のきっかけとなったため、青年部事業の知名度向上につながり、子供達との交流を通じて、将来の南知多町コミュニティ活性化に貢献することができた。	総合評価	A	実施 評価 の 自己 評価	調査 結果 の 満足 度	A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法② 現行どおり	今後も継続して事業を開催し、南知多町の地域振興の一助となるよう努めていきたい。
福利厚生事業	中小企業、小規模企業の経営・雇用の持続的な安定を図るために、各種共済制度の普及や従業員の退職金等の確保、企業の健全な育成に資することを目的とする。また、医療制度改革及び労働安全衛生法第66条の規程による従業員の健康診断を小規模事業者に周知し、集団健診を実施する。	従業員的生活の安定を図る各種共済の普及及び健康診断の開催 受診者数 59人	小規模事業者	指標	健康診断受診者数 (達成度 84.3%)	70	実績数値	59	指標	(達成度 %)	会員事業所の福利厚生として従業員の健康管理ができたことにより、安定した経営、事業継続の実施に貢献できた。	総合評価	A	実施 評価 の 自己 評価	調査 結果 の 満足 度	A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法② 現行どおり	今後も引き続き各種共済及び健康診断の周知をしていき、活用してもらうことで、健康増進に努めたい。
労働保険事業	事業主等の委託を受けて事業主に代わり労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務手続きを行う。中小企業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収をする。	受託件数 44件 4月1日～7月10日…労働保険年度更新申告・第1期保険料納付事務 10月15日～11月14日…労働保険料第2期納付事務 1月15日～2月14日…労働保険料第3期納付事務 随時…加入・脱退及び労災手続き等の事務処理及び監督機関等への届出事務	小規模事業者	指標	受託件数 (達成度 97.8%)	45	実績数値	44	指標	(達成度 %)	受託小規模事業主の事務処理の負担軽減及び従業員の福利向上に努めた結果、事業活動の継続的安定性に寄与することができた。	総合評価	A	実施 評価 の 自己 評価	調査 結果 の 満足 度	A	補足	目標① 現行どおり	目標② 実施方法② 現行どおり	労働保険料等の事務処理の負担軽減はもとより雇用関係、特に「雇用保険2事業」の周知、徹底に努めたい。

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。